

知的女子のススメ、明日から職場で使えるミニ知識★

沖縄

## 政治 &amp; 経済 ラボ

一般財団法人沖縄公共政策研究所の安里繁信さんが、  
沖縄の「今」をわかりやすく解説。

## 沖縄と観光②

皆さんは普段車を走らせた  
り街中を歩いたりして何か気  
付くことはありませんか？  
僕は非常に気になってい  
ることがあるんです。それは歩道  
や中央分離帯、そして街中の伸  
び放題になっている木々や雑  
草。観光地として、沖縄は魅力  
があつてたくさんのお客様が  
訪問されているけれど、空港か  
ら市内に向かう道で目にする  
荒れ放題の草木の光景はちょ  
っぴり残念に思うんじゃない  
かなつて。観光先進地ハワイ  
を訪ねると沖縄との違いが  
一目瞭然で、道路の植物たちが  
ホントに素晴らしく整備され  
ていて、観光地に来ただなつ  
てテンションが上がるんです。

求められる  
沖縄の「まちづくり」

解説してくれるのは…

## 安里 繁信さん

一般財団法人沖縄公共政策研究所  
理事長。シンパホールディングス  
株式会社代表取締役会長、早稲田  
大学総合研究機構公共政策研究所  
招聘研究員、公共経営修士  
(Master of Public Manage-  
ment)。沖縄の明るい未来づくり  
のため、日々研究、奮闘中。

僕もできるだけ  
ゴミを拾っています

しかし、日本の街路樹や中央  
分離帯などの道路の草木は、そ  
の道路を誰がメンテナンスを  
するべきかが法律で決まってい  
ます。国の責任で作った道路  
「国道」は2種類あつて、国道  
58号などの直轄国道は国。補助  
国道と県道は県の各土木事務  
所といった具合です。けれど、  
整備のための予算や頻度が法  
律で決められていて、沖縄の温  
暖な気候下でグングン成長す  
る植物に対応できていないの  
が実情。国も県も財源、つまり  
お財布の中身がとつても厳し  
い状況なんです。街路樹のせん  
定とか草刈りは業者にお願  
いして、定期的にチェックと作業  
をするんですけど、それでも人  
手と予算が追いつかないので、  
県では「道路ボランティア」(一  
欄外参照)を募集して、何とか  
人手を増やそうと工夫してい  
ます。また、市民の皆さんでの、  
休日を利用した清掃ボランティ  
アの取り組みも進んでいます。

最近赴任されたキャロライ  
ン・ケネディー駐日米国大使の  
お父上、故ジョン・F・ケネデ  
イー元米国大統領の「国家があ  
なた達のために何が出来るか  
を問うのではなく、あなたが国  
家のために何が出来るかを問  
うて欲しい」という言葉を、僕  
ら一人ひとりが受けとめる時  
代なんじゃないかな。自宅前の  
ゴミを片づけたいと思う気持  
ちや視線を、少し広げてみると  
いいのかもしれないね。

## 今月の業界用語

## 道路ボランティア

緑豊かな景観の形成をはかるため、ボランティア団体を結成し街路  
の清掃などをします。国土交通省では、「ボランティア・サポート・  
プログラム」を導入し、地域と協働した道路管理を推進してい  
ます。これはアメリカで、ボランティアの人たちが道路を我  
が子のように面倒を見ている「アダプト・ア・ハイウェイ・  
プログラム」からヒントを得ているようです。道路をきれいにしようという活動から始まって、地域コミュニ  
ティの活性化が期待できます。

